



平成 17 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 資 生 堂
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 池 田 守 男
(コード番号 4911 東証第 1 部)

台湾連結子会社の解散に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、台湾におけるトイレタリー製品の輸入・販売を行なう連結子会社「台湾芳婷絲股份有限公司」を 2005 年 5 月末に解散し、当社の化粧品の連結子会社にその機能を移管することを決議しましたので、お知らせします。

記

1. 解散の理由

当社は、台湾トイレタリー市場の愛用者獲得をねらいに 2000 年 6 月に「台湾芳婷絲股份有限公司」を設立し、ヘアケア製品を中心にマーケティング展開を行なってきました。

設立当初は順調に業績が推移しましたが、市場のデフレ化にともなう競争激化の煽りを受け、売上の縮小に歯止めをかけることができず収益改善の目処がたたないことから同社を解散することとしました。

今後は、同社の輸入・販売機能を当社の化粧品現地法人「台湾資生堂股份有限公司」の子会社に移管し、そのインフラを活用することで収益性の改善を図ってまいります。

2. 解散会社の概要

所在地： 台北市桃源街 2 號 5 樓

代表者： 董事長 野口 正 (株式会社エフティ資生堂 代表取締役社長)

設立年： 2000 年 6 月 (同年 7 月営業開始)

資本金： 480 百万円 (150 百万 NT\$) ※1NT\$=3.2 円換算

売上高： 538 百万円 (168 百万 NT\$) ※2004 年度、1NT\$=3.2 円換算

株主構成および持株比率： 台湾資生堂股份有限公司 (40%)、株式会社エフティ資生堂 (40%)、
株式会社パルタック (20%)

事業内容： トイレタリー製品の輸入・販売

3. 会社解散の日程

2005 年 5 月末 会社解散

2005 年 6 月 化粧品現地法人「台湾資生堂股份有限公司」の子会社への機能移管

4. 損益への影響

2005 年 3 月期および 2006 年 3 月期の当社連結損益への影響は軽微です。

以上